

楯 中 通 信

令和元年
8月27日
発行

2学期のスタート～新たな決意～



夏休みが終わり8月20日から2学期が始まりました。2学期は授業日数が一番多く、行事も多い学期です。直近の行事は今月31日(土)にある「第15回秋季大運動会」です。現在、子どもたちは全校生が紅白両軍に分かれて、組頭を中心に練習に励んでいます。ちなみに、今後予定されている行事は、運動会の他に、「地区中新人総体」「1年 県外研修」「生徒会役員選挙」「文化祭・合唱コンクール」「2年 修学旅行」です。

2学期の始業式では、全校生に今学期期待したいことを話しましたが、行事への取り組み方として各学年に次のことを課しました。

- 1年生には、「1つ1つの行事が中学生として初めて。だからといって全て受け身ではなく、活動を通して改善点を見つけ、来年、再来年に向けて提案できることを考えること。」
- 2年生には、「ほとんど全ての行事に関わるのが2年生。とても忙しい。一人一人が主体的に関わり成長してほしいとともに、一番期待したいのは、活動を通して、集団として成長すること。」
- 3年生には、「1つ1つの行事が中学生として最後の行事。一人一人が精一杯やりきり、楽しい思い出にすること。」

生徒一人一人が輝く、充実した行事になるよう職員皆で支えていきます。

始業式では、各学年の代表生徒が2学期の決意を堂々と発表してくれました。どれも素晴らしい内容でしたが、紙面の都合上、部分的に要点を紹介します。

『私が2学期がんばりたいことは、勉強と部活動の両立です。勉強では、予習・復習を必ずし、予習で分からなかったところは授業の中で分かるようにし、復習では授業ノートと教科書を見て、自分の考えをまとめ、さらに応用問題に挑戦していきます。そのために、授業中先生の話をよく聴き、大事なポイントに線を引いたり、メモをとったり勉強方法を工夫していきます。』
(1年 古原 麻悠)

『僕は、陸上部でハードルをしています。新人戦ではフォームを良くしてタイムを縮め入賞したい。そのために、その日の練習でできるようになりたいことを明確にして取り組み、家でも毎日ストレッチをしています。』
(2年 早坂 知己)

『2学期は授業態度に加えて、帰宅後の学習に力を入れます。授業中は内容を理解したつもりでしたが、帰宅後、自分のやりたいことを優先し、宿題を後回しにしていたため、理解は深まっても、定着が不十分でした。宿題をしないことは論外として、学校の宿題や課題にプラスして自主的に学習していきます。』
(3年 森 清風)

(文責 校長)

学校生活や家庭生活などについてのアンケートより(7月実施)

学期末に、生徒や保護者の方々から学校生活や家庭生活などについてのアンケートを実施し、その結果を分析し、学校経営の改善に役立てていくこととしています。このたびは、1学期の結果をお知らせいたします。何かお気づきのことがあれば、本校までお知らせください。アンケートにおいては、以下のとおりA～Dの4段階評価とし、表にはポイント化し表現しています。数値が大きいほど、よい状況にあると言えます。

- A … よくあてはまる (4点) B … あてはまる (3点)
 C … あまりあてはまらない (2点) D … まったくあてはまらない (1点)

【学校教育目標】 感性をみがき、未来を生きぬく力を育む学校

【学 ぶ】

(生徒対象)		数 値
1	私は、めあてを持って、自ら進んで授業に取り組んでいる。	3.05
2	私は、授業で自分の考えを友達に伝えたり、友達の考えを聞いたりしている。	3.20
3	私は、朝読書や視写タイムなど朝の活動に精一杯取り組んでいる。	3.30
4	私は、楯中 Life を活用して計画的に家庭学習をしている。	2.87
5	私は、宿題にしっかり取り組み提出している。	3.17
(保護者対象)		数 値
1	4月・7月の授業参観時、お子さんは、めあてを持って、自ら進んで授業に取り組んでいる。	3.12
2	お子さんは、授業がわかる・できると言っている。	2.85
3	朝の活動で、読書やコラムの視写を行っていることを知っている。	2.95
4	お子さんは、楯中 Life を活用し、家庭で計画的に学習を行っている。	2.96
5	お子さんは、家庭で宿題に取り組んでいる。	3.23

【響 く】

(生徒対象)		数 値
1	私は、場に応じた挨拶を進んで元気に行っている。	3.34
2	私は、校歌や応援歌、合唱などをいつも元気に歌っている。	3.20
3	私は、学校内や校外のボランティア活動に積極的に取り組んでいる。	2.66
4	私は、専門委員会の活動に責任を持って取り組んでいる。	3.30
5	私は、他へ思いやりの心を持ち行動している。	3.32
(保護者対象)		数 値
1	お子さんは、「行ってきます」などの挨拶をする。	3.63
2	入学式や壮行式などで、子どもたちは校歌や応援歌などを元気に歌っている。	3.42
3	お子さんは、ボランティア活動に興味があり、参加している。	2.77
4	お子さんは、家庭で手伝いを行っている。	2.95
5	お子さんは、家庭内や地域内の方々へ思いやりの心をもって行動している。	3.06

【 琢 く 】

(生徒対象)		数 値
1	私は、学校に来るのが楽しい。	3.22
2	私は、時間を見て学校生活を送っている。	3.26
3	私は、パワーアッププロジェクトへ進んで取り組んでいる。	2.89
4	私は、清掃に熱心に取り組み、きれいな学校にしようとしている。	3.26
5	私は、美しいものを見たり、きれいになったりした時、気持ちがいいなど感じる。	3.38
(保護者対象)		数 値
1	お子さんは、楽しく学校に行っている。	3.34
2	お子さんは、登下校も含めた学校及び家庭で安全に生活している。	3.40
3	お子さんは、パワーアッププロジェクトを意識して生活している。	2.65
4	本校に来校された際、清掃が行き届いていると思う。	3.22
5	お子さんは、美しいものを見たり、きれいになったりした場合、気持ちがいいなど感じる。	3.30

【学ぶ】より：授業に進んで取り組み、仲間と学び合う姿勢が伺えます。より学習内容を定着させるために、毎時間の学習でどのように学び、何がわかったのか、できたのかを実感できるよう工夫していきます。また、授業だけではなかなか定着しません。復習などの家庭学習を進めることは、とても大切です。楯中Lifeの活用、テキストや自主ノートの利用などでより一層習慣化するよう取り組みます。

【響く】より：校歌や合唱などへ精一杯取り組めることは、自分を表現できる環境にあり、活力ある雰囲気があります。また、挨拶が校内や家庭などで飛び交うことはとてもよいことです。「ありがとう」がもっと飛び交うよう取り組み、相手の気持ちを思いやれる雰囲気をより一層つくっていきます。家庭での手伝いを約6割の生徒が行っています。家族の一員として手伝いができればと考えます。この夏休みに3年生がYYボランティアへ多数参加しました。ボランティア活動は、様々なことを学ぶことができ、その体験や経験は財産となります。今後も積極的に参加を呼びかけます。

【琢く】より：自己管理能力を育成することで、自分の中に秘められている可能性に気づき、伸ばしていくことができます。その能力を育成するには3点固定（就寝時刻、学習開始時刻、起床時刻）し、生活リズムを確立することが大切です。楯中Lifeには、このような内容を毎日記入する欄があります。自分の取り組み状況を記入し、3点固定を確認させていきます。なお、適度な睡眠時間をとることも大切です。2学期はこの点に力を入れていきます。きれいな環境にはきれいな心が育つと言われます。さらに清掃活動に力を入れ、きれいな校舎であるよう努めます。

9月の主な行事予定

2日(月) 振替休業日(8/31分)	19日(木) 地区中新人総体壮行式
3日(火) 市中学校 芸術鑑賞会	21日(土) 北村山地区中新人総体(1日目)
5日(木) 部活動強化期間(～18日)	22日(日) 北村山地区中新人総体(2日目)
8日(日) 3学年行事(甕岳登山)	23日(月) 秋分の日
9日(月) パワーアップ講演会	24日(火) 振替休業日(9/21分)
12日(木) 校内授業研究会	25日(水) 振替休業日(9/22分)
13日(金) 校内授業研究会	27日(木) 専門委員会
16日(月) 敬老の日	28日(土) 美術部作品展(～9/29日)
北村山陸上選手権大会	30日(月) 職員会議

自分の成長に挑戦する夏

1学期の終業式で、夏休みを「自分の成長に挑戦する夏」ととらえ、自分を甘やかすことなく、積極的に生かし伸ばしてほしいと訴え、夏休みにしかできない催し物や様々な体験に進んで参加するよう呼びかけました。学校に戻ってきた子どもたちの「夏休み中の過ごし方」を聞いてみると、「海や山」・「祖父母の家」へ家族旅行したこと、「地元の夏の行事」に参加したこと、お盆のお墓参り、従兄弟たちとBBQや花火をして遊んだこと等、楽しい時間を過ごしたことが分かりました。また、なかなか普段の生活では経験できない貴重な体験をしてきた生徒もおりますので、感想を交えて紹介します。

◆東北中学校総合体育大会

新体操部(女子団体 第7位)

新体操は精神的にも体力的にもとてもハードなスポーツです。団体の演技はたった2分30秒ですが、細かい動きと大胆な動きがびっしりと組まれています。私たちは、「最後まで美しく笑顔で楽しんで演技する」を目標として練習を積み重ねてきました。大会では、練習から笑顔を忘れないようにと心がけ、目標を確認し合うことで心をひとつにして臨みました。本番では、技も成功し、全員が最高の笑顔で踊りきることができました。(3年 後藤未来)

柔道部(男子団体ベスト8)

柔道部は東北大会に向けて日々の部活動での反復練習を頑張りました。この練習のおかげで予選リーグを勝ち抜け、ベスト8に入りました。他県にはまだまだ強い選手がいて、トップとの差も感じたので、もっと強くなるためにより一層練習を頑張ろうという気持ちになりました。(3年 富樫 招)

◆カナダバリー市青少年国際交流事業

(7/29~8/11 2名参加)

12泊14日のバリー市との交流。まずは気候や食文化の違いを感じました。村山の夏と違い、じめじめしていないこと。食事はパン食が多かったこと。自分の英語が通じなく苦労しましたが、みなさんが優しく最後までしっかり聞いてくれたことが嬉しかったです。バリー市の皆さんと話せて、英語が身についたような気がします。(3年 笹原心音)

◆ブルガリア共和国派遣交流事業

(8/9~8/16 4名参加)

飛行機の長旅、ホームステイ、古代ローマ時代の遺跡見学、日本大使館訪問、名門クラブでのレッスン。どれもが初めてで、貴重な体験でした。トラキア新体操クラブのみなさんと身振り手振りでコミュニケーションが取れると、みんな笑顔になり、スポーツには国境がないことを実感しました。(2年 増子美奈)

◆塩竈市との中学生交流事業 (8/6)

剣道部は塩竈一中と合同練習をし、普段やっていない練習ができ参考になった。今後の練習に取り入れていきたい。団体戦ではいい試合ができ、新人戦に向けて弾みがついた。(2年 小山道彦)

男子バスケット部として新チームになって初めての練習試合が塩竈のチームで良かった。訳は玉川中、一中、三中と試合後に話をして仲良くなり、「楽しかった」と言われたからです。これからも交流を大切に、塩竈市の応援をしていきたい。(2年 吉田 空)

◆YYボランティア (8/6~8/7)

私は学童の子どもたちの世話をしました。初日は子どもたちとどう接していいか分からず戸惑うこともありました。夜に班で相談したり、講座を受けたりして、次の日の準備をしました。翌日、クイズ、マジック、ゴム鉄砲、ブーメランをして楽しんでもらうことができました。ある女の子から手紙をもらい、ボランティアに参加して良かったと思いました。初めて会う仲間と初めて行く場所で活動した経験はとてもいい思い出になり、また参加してみようと思いました。(3年 菊地璃香)